

Title	演劇学論叢 第9号 表紙
Author(s)	
Citation	演劇学論叢. 2008, 9
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97481
rights	
Note	

## Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

## 2008.3

## 第9号

■論 文 世阿弥と三郎元重(その一) ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
能《舟橋》にみる鬼についての一考察澤野 加奈(25) 一身を責める「心の鬼」から一
甲州における能楽事情 中尾 薫(36) 一宗武卿の甲府城能舞台拝領と元章の手紙を軸として一
《井筒》の夜空
人形浄瑠璃文楽の方向性を考える多田 英俊 (71) 
八橋検校の筝組歌「八橋十三組」の系譜上野 曉子 (92) 一寺院歌謡・筑紫箏との関連再考—
<ul><li>一九五○年代日本における 俳優教育とセリフ術の結びつき ──析井 智英(107)</li></ul>
<ul><li>蟾川演出における「目の悦楽」――――――――――――――――――――――――――――――――――――</li></ul>
Translating Kyôgen into Czech Ondřej Hýbl and Pavel Drábek (211)
The Left Front Theatre ————Nikolai Pesochinsky (221) Migration of the Idea between Russia and Germany in 1920 and 30s
Sergei Radlov and European Theatre
Alexander Chepurov (228)
■共同研究:演劇理論史研究 I イントロダクション
フリードリヒ・ヘッベル『マグダラのマリア』 序文 (1844) 解説・抄訳
ヘルマン・ヘットナー 『近代劇 美学的考察』 (1852) 解説・抄訳横田 洋 (164)
グスタフ・フライターク『戯曲の技巧』 (1863) 解説・抄訳
ポール・ボンヌタン他「五人宣言」 (1887)解説・抄訳
ジョルジュ・ポルティ「三十六の劇的局面」 (1894) 解説・抄訳
■研究室の窓(229)



大阪大学大学院文学研究科演劇学研究室